

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

さいたま市立

ひまわり特別支援学校



本校は肢体不自由と知的障害を併せ有する児童生徒が学ぶ学校です。児童生徒が、今、生きていることの楽しさや喜びを充分に感じながら、将来への夢や希望をもち、一人ひとりがそれぞれのあり方で精一杯かがやくことのできる教育を行います。



■所在地：さいたま市西区三橋 6-1587

■電話：048-622-5631

■FAX：048-622-5642

■交通：JR 川越線 西大宮駅南口徒歩 18 分

01 一人ひとりの可能性を伸ばし、自立する力を育む指導の充実

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



自立活動の時間では、児童生徒一人ひとりに合わせた学習活動を設定し、子ども達の自立する力を育む指導を行っています。スイッチ教材等の ICT 機器も活用し、児童生徒の主体性を伸ばす指導を充実させています。

知的障害教育部門高等部では、デュアルシステム学習を実施しています。地域の商業施設で職業学習に取り組み、その成果と課題を教師と共に振り返り、次回の学習につなげていくことで、職業的自立に向けた知識・技能の習得を目指しています。

02 児童生徒の健康的な生活づくり

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



毎月 18 (いいは) の日に、保健委員会の児童生徒が各教室を訪問したり、校内放送で歯に関するクイズを流したりして、歯みがきの大切さをアピールしています。

他にも、歯や口の健康に関する授業や、歯みがき週間における「歯みがきがんばりカード」等、歯や口の健康に関する取組に力を入れています。本校ではここ数年連続で、埼玉県学校歯科保健コンクールにおいて特別支援学校優秀校として表彰されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立 さくら草特別支援学校



本校は、肢体不自由と知的障害を併せ有する児童生徒が在籍するさいたま市2校目の特別支援学校です。学校教育目標を「夢と希望をもち、自らの力を発揮し、共に生きる子どもを育てる」とし、児童生徒一人ひとりの障害の状態等に応じた指導を行っています。

まだ歴史は浅いですが、地域学校協働活動と特別支援教育への理解促進活動によって、地域に根ざした学校を目指しています。



■所在地：さいたま市緑区三室 636-80

■電話：048-712-0395

■FAX：048-872-7272

■交通：JR北浦和駅より市立病院行きバスで15分

01 地域と共に協働活動



本校では、開校以来、児童生徒が近隣地域宅に訪問し、学校だより等を届ける活動を行っています。児童生徒や教職員が、地域の方と直接顔を合わせて挨拶をすることで、学校と地域の連携につなげています。また、地域の方や地元ボランティア団体、手話サークル、ロータリークラブ、近隣幼稚園などと協働し、ふれあいコンサートを定期的開催しています。手づくり楽器による全員合奏、手話披露、園児の踊りなど、児童生徒とのふれあいを中心とする全員参加型として地域ぐるみの文化音楽活動を展開して、学校理解を図るとともに、連携協働体制の深化につなげています。他にも校地内の花卉栽培、学校行事の運営支援、交流作品展など、地域や諸機関と学校との協働活動に取り組んでいます。



02 交流及び共同学習の推進



本校では、近隣の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学、専門学校等と積極的に交流及び共同学習を行っています。

学校間交流では、学部ごとに他校へ出向いたり、お迎えしたりして、一緒に授業をしたり、ポッチャを楽しんだりして交流を深めています。また、近隣の中学校との交流では、吹奏楽部の生徒が来校して演奏を行うなど、交流の内容もさまざまです。居住地校交流では、本校の児童生徒が居住している地域の小・中学校の学級に入って、授業や学校行事等に参加しています。直接会って交流することが難しい場合でも、オンラインによる授業や手紙のやりとりを通して、積極的に交流を推進しています。

03 食育の充実



本校では、安全でおいしい給食の提供を通して、食育を推進しています。食材には地場産物を豊富に使い、地元の味、愛情がつまった料理を毎日提供するとともに、その日の給食や食べ物のことを児童生徒に知ってもらうために、給食室からのお手紙「めしあがレター」を配っています。また、「さくら草ごはん」や本校のマスコットキャラクターの焼き印を押した卵焼きなど、学校の特色を取り入れた献立や調理方法に工夫を凝らすことで、児童生徒もおいしく楽しく給食を食べています。

さらに、地域の方や保護者を対象とした給食試食会を実施することで、本校の給食についての理解を深める機会を設けています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
浦和高等学校



本校は、昭和15年に開校し、80年以上の歴史と伝統をもつ進学校です。「楽しい進学校」として、さまざまな教育活動を行い、高い志をもって輝き続ける生徒を育成を目指しています。

- 所在地：さいたま市浦和区元町1-28-17
- 電話：048-886-2151 ■FAX：048-883-2029
- HP：<http://www.urawashi-h.ed.jp/>
- 交通：JR京浜東北線北浦和駅東口徒歩12分



01 80年の歴史と伝統に培われた魅力ある教育

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



学校教育目標「高い知性と豊かな人間性・社会性を兼ね備え、国際社会に貢献する高い志を持った人材を育成」

の実現に向けて中高の教職員が一体となって教育活動に取り組み、SDGs 17全ての開発目標の実現を目指し、常に工夫改善に努め、変化に対応した教育活動を展開しています。

- 中高合同行事（文化祭や体育祭等） ○中高合同教職員研修会
- 浦和中学・高等学校コミュニティ・スクール ○中高一貫教育



02 高い知性と豊かな人間性・社会性を備えた生徒の育成

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



最適な学習環境の提供に努め、進路希望に応えるために2年・3年と類型制をとり個々の進路にあ

った授業展開をしています。HR活動、学校行事、部活動を通して、充実した人間関係を育てています。

- 総合的な探究の時間 ○レシテーションコンテスト
- OMUHS SDGs Project I・II・III ○ディベート授業



03 国際社会に貢献できる生徒の育成

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



全教育活動を通して国際理解教育を推進し、国際社会に貢献する高い志をもったグローバルな人間

を育成することを目指しています。

- シンガポール海外修学旅行(2学年全員)
- 米国姉妹校相互交流事業(バージニア州リッチモンド)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 浦和南高等学校** > > > > > > >

本校の生徒は「南高生の誇り 10 箇条」を座右の銘として、文武自考を成し遂げるよう日々意欲的に学校生活を送っています。人工芝グラウンドや体育館のエアコン設置等の施設設備の充実、生徒全員が iPad を利用し、先進的なネットワークシステムを活用した学習環境の整備など、学校全体の教育環境の進化を推進しています。また、単位制高校のメリットを生かし、豊富な選択科目や少人数授業、オンライン英会話等も充実しています。



■所在地：さいたま市南区辻 6-5-31

■電話：048-862-2568

■FAX：048-838-2932

■交通：埼京線北戸田駅徒歩 10 分 武蔵浦和駅徒歩 20 分

01 国際交流 グローバル人材育成プログラム

南高では 2 年次のオーストラリア研修旅行やニュージーランド・エルスメアカレッジ高校との姉妹校交流など、多くの国際交流事業を通じて多文化共生社会を実感する機会を多くとっています。



02 社会科学、自然科学など様々な課題を探究する社会探検工房

南高では企業や大学を訪問して探究する社会探検工房の取組を通じて SDGs に貢献しています。環境問題、経済問題、産業の在り方など多くのテーマを探究しています。



03 近隣小中、辻地区、市及び南区との連携事業

南高ではエンジョイサッカーや星空観測会、陶芸教室など、近隣小中学校、辻地区、市及び南区との連携事業を数多く行っています。



このように南高は魅力的な様々な活動を通じて SDGs に貢献しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
大宮北高等学校



【目指す学校像】

校歌の一節にもある「花咲く未来」を実現するために、「自主・自律・創造」の校訓のもと、生徒の「生きる力」を育むことで、自らの「志」に向かって努力し、生涯にわたって社会に貢献できる人材を育成します。



■所在地：さいたま市北区奈良町91-1

■交通：JR宮原駅西口より徒歩15分

■電話：048-663-2912

■FAX：048-653-7922

01 STEAMS 教育で質の高い教育を提供！



本校は文部科学省の実施するSSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校であり、理数教育拠点校およびさいたま市 STEAMS 教育中核校としての役割を担っています。全校生徒で実施している「STEAMS TIME」では、生徒の希望により様々なゼミ・ラボに分かれ、生徒自らが設定したテーマに基づいて探究活動を実践しています。文系・理系に関わらず、仮説を設定し、実験・観察やアンケートによる調査などを通してデータを集め、それらを科学的な手法で分析しながら探究活動を実践しています。また、ICT 機器についても、学びを円滑に進めるツールとして効果的に活用し、グローバルサイエンス人材を育成する学校を目指しながら、質の高い教育実践を行っています。



02 科学で気候変動へアプローチ！



SSH の取り組みとして様々な Science Fieldwork を実践しています。「Sea to Summit and Sky」をテーマとして、海・陸・宇宙に目を向けてフィールドワークを実践しています。気温・湿度・風の吹き方・紫外線量・気体の成分・水質・生息する生物などに注目しながら、気候変動についてデータ収集を重ねています。国内だけでなくハワイ・インドネシア・台湾など世界各地で収集したデータから、地球温暖化防止や環境保全に対してアプローチができないかを考えています。



03 様々な連携で目標達成を目指す！



市立学校を始めとする国内連携校のネットワークを活用して、協働的な学びを進めています。また、自治体や企業、大学などとの連携も深めながら、よりよい学びの創出を目指しています。さらに、ユネスコスクールとして、SDGs をテーマに海外連携校とも積極的に交流を深めたり、訪問したりして、様々なプログラムを実践しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



1. 生徒一人一人が課題を見つけ、探究・行動・振り返りを行う「Student Agency」を学校全体で推進しています。
2. ニュージーランドでのフィールドワークを通して、生物多様性や環境保全について学び、現地の人々と協働しながら持続可能な社会について考えます。
3. 地域や社会の課題に対して、生徒が主体的にサービス活動を企画・実践し、地域社会との連携を通して学びを深めています。

■所在地：さいたま市大宮区三橋 4-96 ■電話：048-622-8200 ■FAX：048-622-6700
 ■交通：JR 大宮駅から西武バスで大宮国際中等教育学校バス停下車徒歩 5 分

01 エージェンシーを育む教育活動「Student Agency」



本校では、生徒一人一人が地域や社会の課題を自ら見つけ、探究し、行動へとつなげる「Student Agency」を学校全体で推進しています。生徒は企画書の作成や教員との面談を経て、自ら立案した活動を実践し、その成果を振り返ることで主体性や課題解決力を育んでいます。また、地域団体や自治体、企業、大学など多様な外部機関と連携しながら活動を進めることで、持続可能なまちづくりへの参画（SDGs 目標 11）や、多様な主体との協働によるパートナーシップ（SDGs 目標 17）を実践的に学んでいます。



Student Agency 面談の様子

02 ニュージーランドでの研修



本校では、全ての生徒が3年生でニュージーランドを訪れ、9校に分かれてホームステイ、異文化交流を行います。を行います。各校では、河川や海洋環境、女性とスポーツ、先住民の伝統舞踊や音楽など、それぞれ異なるテーマについて探究します。事前学習で課題への理解を深めた上で、現地の生徒や教員、地域の方々と対話し、調査や体験を通して協働で学びます。多様な社会・文化・環境課題について学ぶ質の高い教育機会を提供するとともに、国や文化を越えた協働と交流を通して、持続可能な社会の実現に向けたパートナーシップを育んでいます。



ニュージーランドの研修の様子

03 ボランティア活動の推進



本校の Service as Action では、生徒が地域団体や福祉施設、自治体などと連携し、地域社会の一員として継続的な活動に取り組んでいます。教室での学びを地域社会で実践し、その成果を振り返ることで、持続可能な地域づくり（SDGs 目標 11）と、多様な主体との協働（SDGs 目標 17）を体験的に学んでいます。



NPO フェアの様子